

国立吉備高原職業 リハビリテーションセンター における職業訓練について

～ 情報通信技術を活用した職業訓練 ～

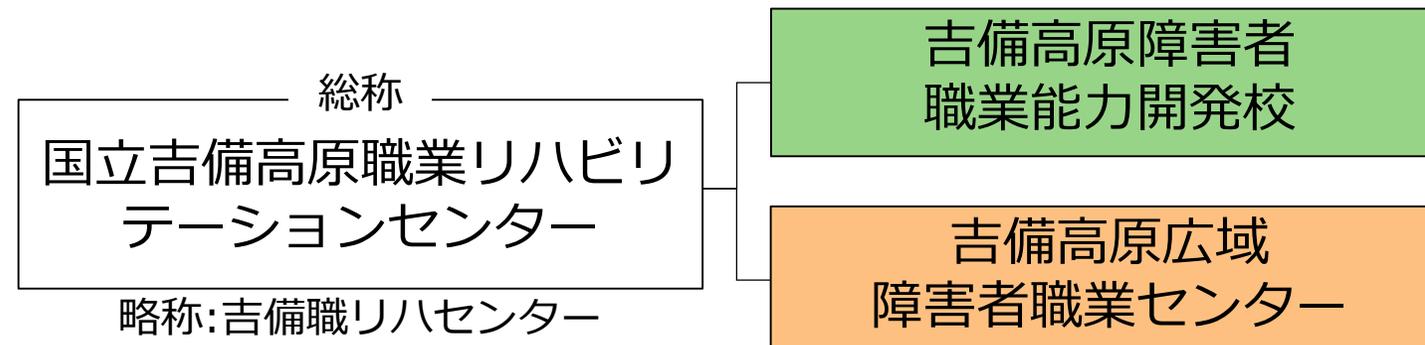
国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

職業訓練部 訓練第二課

上席職業訓練指導員 相良 佳孝

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

吉備高原広域障害者職業センターと吉備高原障害者職業能力開発校から構成され、同一敷地内に設置されている独立行政法人労働者健康安全機構所管の吉備高原医療リハビリテーションセンターと密接な連携を図りながら、障害者職業カウンセラーと職業訓練指導員を配置して、求職中の障害者に対し**職業評価**、**職業指導**及び**職業訓練**を一貫した体系の中で実施しています。また、在職中の障害者（含休職者）を対象としたレベルアップ、職種転換を行うための短期課程の職業訓練を企業ニーズに合わせて、オーダーメイドで実施しています。求職者、在職者ともに寮の利用が可能です。 （高齢・障害・求職者雇用支援機構HPより）



【参考】全国の障害者職業能力開発校

障害者職業能力開発校（19校）

国立 13校

高齢・障害・求職者雇用支援機構運営 2校 ●

都道府県運営 11校 ●

府県立府県営 6校 ●

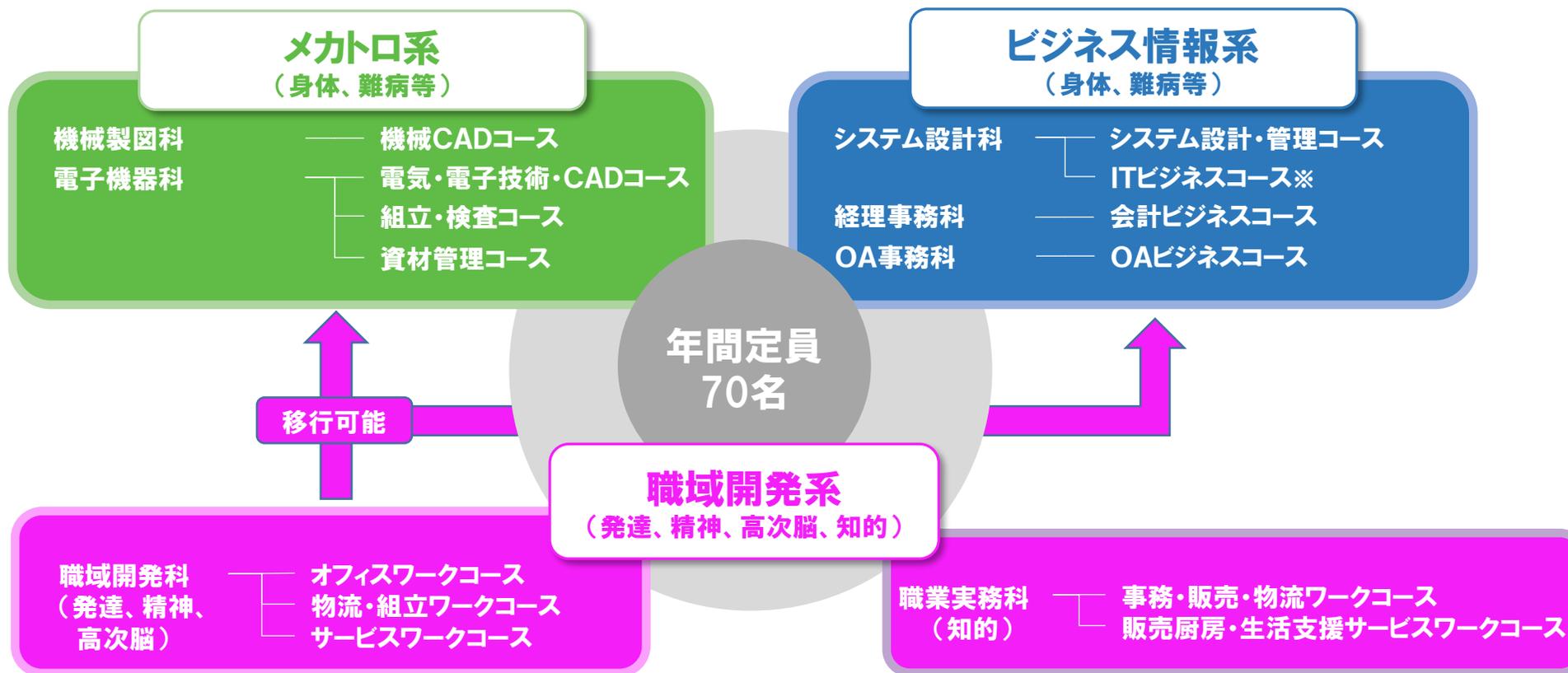
吉備高原障害者職業能力開発校

中央障害者職業能力開発校



吉備職リハセンター 訓練系・訓練科・訓練コース一覧

(3系 7科 13コース)



令和6年度より、職業技能別に訓練系・科・コースを再編し、すべての訓練コースにすべての障害種別の方が応募可能となります（重度視覚障害対象のコースを除く）。



吉備職リハにおける情報通信技術を活用した職業訓練

- オンラインツールを活用した職業訓練
 - 訓練環境の紹介
 - 基礎訓練から模擬的場面における訓練
- 在宅訓練・在宅就労の支援事例
 - 障害に応じた支援機器等の紹介

オンラインツールを活用した職業訓練

➤ 訓練環境

- Google Workspace（教育機関用のドメインを取得）
Googleが提供しているグループウェア。
- 訓練用ノートPC（一人一台）
- ポケットWi-Fi（模擬的在宅訓練用）

利用する主なサービス

- Gmail（メール）
- Googleドライブ
- クラスルーム（訓練の運用・管理、教材の提示課題の提出等）
- Meet（ビデオ会議）
- チャット

基礎訓練から模擬的場面における訓練

IT基礎訓練

施設内における
遠隔訓練

在宅における
訓練

基礎的な内容から始まり、模擬的（訓練）場面によって体験

就職活動

オンライン会社説明会・面接

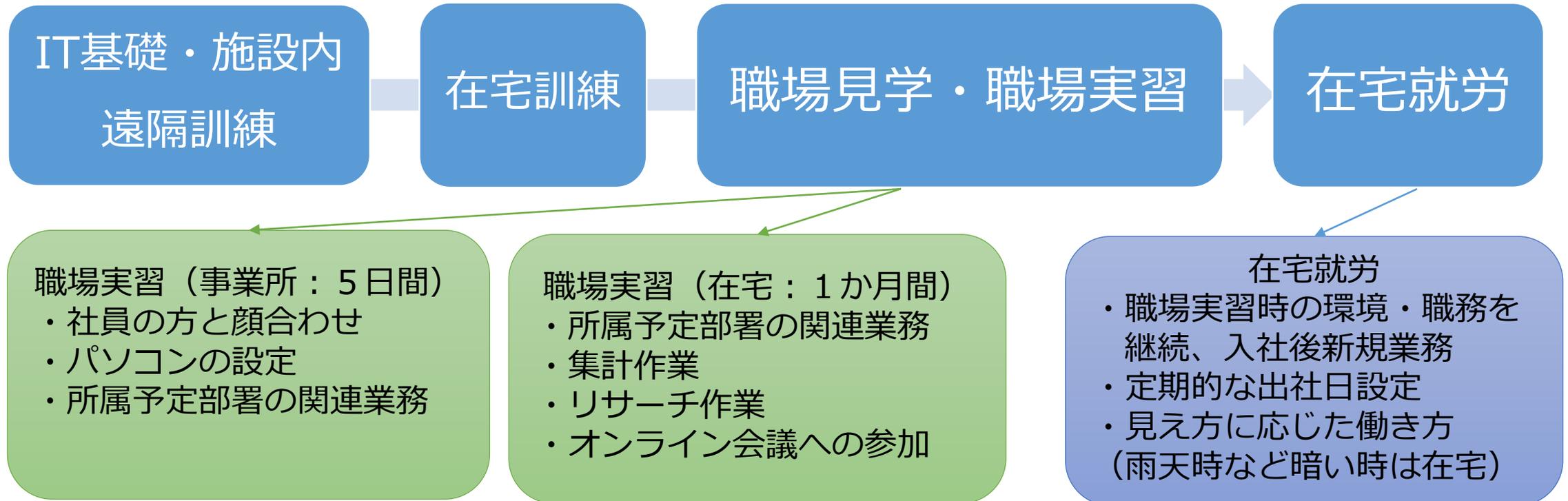
- 各種オンラインツールの活用
- コスト（費用、時間）の削減

オンラインによる職場実習

- 模擬的（就労）場面による実習
- 【事業主】一度に多人数の実習が可能

ITビジネスコース（視覚障害者）の在宅就労事例

Aさん：視覚障害・女性 訓練期間：2年間
 訓練内容：支援機器ソフト、OS、インターネットOffice系ソフト
 （ワープロ、表計算、プレゼンテーション等）



支援機器等の紹介



画面読み上げソフト
画面拡大ソフト

拡大読書器

タブレット端末

点字ラベルライター

骨電動式イヤホン
分配機

事業主、事業団体様向け：中央障害者雇用情報センター
【支援機器貸出】 🔍

アプリ等の紹介

- 障害者手帳（役割）のアプリ化
- OSのアクセシビリティ
- OCRアプリ（紙媒体文字のデータ化）
- 二次元コード読み取りアプリ
- 筆談アプリ、ホワイトボードアプリ
- 音声の字幕出力アプリ
- スケジュール管理アプリ
- 睡眠管理アプリ

新たな技術革新に対応した訓練

吉備職リハにおける技術革新に対応した訓練について

製造関連
ドローン
3Dプリンタ

事務・情報関連
RPA

VR(仮想現実)
AR(拡張現実)

在宅就労
(テレワーク)

新しい職種・職務への対応

訓練を効果・
効率的に進め
るための活用

多様な雇用形
態への対応

ドローンの操作訓練

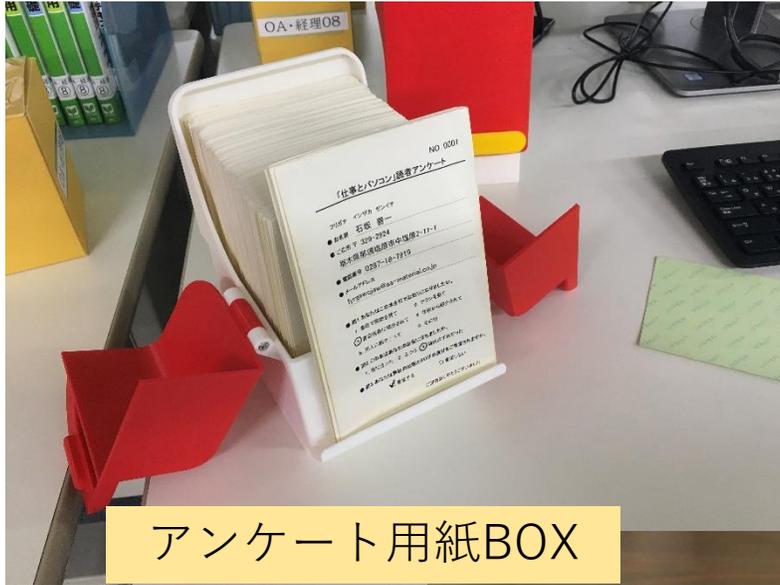


ドローンとコントローラー



実際に飛ばしている様子

3Dプリンタ



アンケート用紙BOX



取っ手



USBメモリの入れ物

- 3Dデータ作成
- ↓
- 試作品作成
- ↓
- 意見集約
- ↓
- 改良
- ↓
- 完成

VR（仮想現実）



安全衛生
労働災害の模擬体験



ゴーグルから見たVR映像

AR (拡張現実)



画面に文字が浮き上がって見える

タブレット端末を通してコードを読み取り